

(6) 平成26年度上期水道事業の概況

ア 建設事業の状況

給水区域内の安定供給を図るため、塩化ビニル管をはじめとする老朽管の布設替工事は、東深井地先ほかで改良工事6件を実施している。さらに、つくばエクスプレス沿線整備事業5地区で配水管拡張工事9件を実施している。

また、東部浄水場更新事業として、平成26年度までの継続事業で東部浄水場施設改修工事及び電気機械設備更新工事を実施している。

イ 業務の状況

当期の給水人口は168,866人で、前年同期に比べ2,465人(1.48%)の増加があった。

給水量は8,463,698 m^3 で、前年同期に比べ38,636 m^3 (0.46%)の増となった。

なお、1日最大給水量は、50,414 m^3 を記録し、前年同期に比べ1,117 m^3 (2.17%)の減となっている。

ウ 経理の状況

上期における総収益は、1,806,354,942円(消費税抜き)で、前年同期と比べて163,672,537円の増額となった。総費用は、1,707,791,833円(消費税抜き)で、前年同期に比べ332,893,479円の増額となった。その結果、総収益から総費用を差し引いた当期の損益は、98,563,109円の純利益となった。

収益の内訳は、営業収益が1,446,627,781円で前年同期に比べ4,260,314円(0.29%)の減収となった。このほか、営業外収益は359,727,161円で、前年同期に比べ167,932,851円(87.56%)の増収となった。

次に、費用の内訳では、営業費用が1,420,584,392円で前年同期に比べ151,357,018円(11.93%)の増額となった。このほか、営業外費用は

1 0 1 , 7 7 2 , 2 0 7 円 で 、 前 年 同 期 に 比 べ
3 , 2 1 5 , 5 0 2 円 (3 . 0 6 %) の 減 額 と な っ た 。